

49.3%

特別食比率

栄養管理部

測定値の定義・計算方法

Process

分子：

特別食件数

分母：

入院食事療養費件数

活動のきっかけ

食事療養は治療の一環であり、特別の実績を把握することで、患者様の病態に応じた適切な入院食が提供出来ているか管理する。

改善活動部門

- 栄養管理部 管理栄養士

考察

上手くいったこと	課題と感じたこと
<ul style="list-style-type: none">入院早期に栄養介入し、特別食の必要性の有無も含む栄養評価を行い、医師へ特別食を提案することで、入院2日以内に病態に応じた適切な入院食が提供できた。早期介入及び医師への特別食提案が定着化でき、目標値40%以上が一定で推移できた。	<ul style="list-style-type: none">今後も活動を続け、入院早期の栄養介入を取り組み、患者様の病態に応じた適切な入院食の提供が出来るようにする。